

主な議案審査

継続審査議案

志免町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の改正

本議会、委員会に出席した折の費用弁償、現行2、500円を0円に改正する議員提案がされ、議会運営委員会に付託された。審査の結果、これまでも財政改革を進め補助金等減額がなされている中で、議会も議員定数の削減、特別委員会視察の廃止等の見直しもしている。費用弁償も3、300円から2、500円と段階的に引き下げている。今回郡内で一番低い町に合わせ2、000円と修正し提案。

修正案賛成多数で採択（賛成11・反対4）

特別職及び教育長の給与等を減額

給与等を減額

町長の給与79万2、300円を75万600円に、副町長65万3、780円を64万300円に、教育長61万1、100円を59万8、500円に、及び期末手当の減額をするもの。総額236万円の減。

全員賛成

民営化に伴う

つくし保育園への不動産の譲与について

有償では2、980万円の返還金が生じるため、経営基盤の安定、保育の安定を図るため、別府保育園施設を、平成20年4月1日から社会福祉法人皆輪会に無償譲与するもの。

賛成多数（賛成14・反対1）



▲別府保育園からつくし保育園へ

後期高齢者医療に関する

条例の制定

国の法により、県下全市町村で構成される、後期高齢者医療広域連合が設置されている。それぞれの自治体で行なう医療の事務に関し、必要な事項を条例で定めるもの。

賛成多数（賛成13・反対2）

賛成討論

大西議員

国の予算は84兆円。年間総医療費32兆1千億円。高齢者医療費は11兆円と総額の3割を占めている。その上毎年1兆3千億円程度増大している。アメリカは国民皆保険制度はなく、盲腸手術は入院を含め230万円かかる。救急車を1回呼べば約5万円かかる。日本が世界に誇る皆保険制度である。保険制度の適正化、堅持のためスタートした制度であり賛成。

反対討論

末藤議員

導入のねらいは、75歳以上の高齢者を一まとめにし、医療費増を抑える事にある。どうせ永くない命だから、手間もお金もかけないというねらいが見え隠れする。皆さんは、悲惨な戦争を体験され、戦後は復興のために働いてこられた。高齢者に肩身の狭い思いさせる志免町をつくっていいのか、撤回を求めて、反対討論とする。

平成19年度補正予算

賛成多数で採択（賛成11：反対4）

一般会計

1億5,797万6千円増 総額100億3,921万2千円

特別会計補正

- | | |
|--|--------------------------------------|
| ・国民健康保険 賛成多数（14：1）
87万9千円減 総額49億1,549万円 | ・下水道事業 全員賛成
328万円増 総額13億7,846万5千円 |
| ・老人保険 全員賛成
8,565万3千円減 総額35億5,937万7千円 | ・水道事業 全員賛成
971万9千円減 総額3億1,072万1千円 |

主な一般会計補正

●訴訟和解弁護士報償金 400万円

・志免5町内会の1部160人に対する裁判に関わる町の弁護士2人分の報償金

●粕屋6町合併協議会負担金 ▲409万2000円減

・6町の合併協議会が成立しなかったため

●別府保育園園舎補修工事 ▲1,250万円減

・工事内容が全面改装から部分改装に変更になったため生じた差額。

●中央小学校大規模改造費

3億6,107万7000円

・平成20年度予算に計上の予定だったが、有利な借入れをするために平成19年度に前倒ししたもの。



▲地域子ども教室（チャレンジひろば in 南）茶道を習う

●地域子ども教室開催補助金

▲100万円減

・長期の休暇中、各小学校校区で開催される子ども教室の補助金。平成19年度は、西小、東小校区で開催されなかったため。